

SEED

(シード)

Vol.035
2026.6月

令和8年度「駒大生社会連携プロジェクト」の採択プロジェクトが決定しました。今号では、採択されたプロジェクトをご紹介しますとともに、採択決定通知書交付式の様子をお届けします。

令和8年度採択プロジェクトについて

「駒大生社会連携プロジェクト」は、設立から5年目を迎えました。外部審査員6名による審査、社会連携委員会における審議を経て、今年度は5件のプロジェクトを採択することが村松哲文学長より承認されました。

採択プロジェクト一覧 (敬称略・応募順)

No.	主担当者	活動テーマ
1	経済学部 現代応用経済学科 松田 健 教授	食から空へ -再価値化による循環型社会
2	経営学部 市場戦略学科 杉西 優一 准教授	動物園の新たな楽しみ方をデザインする -みんなの視点で考える未来のかたち-
3	医療健康科学部 診療放射線技術科学科 村田 涉 講師	RED-RINGプロジェクト： 放射線教育の自走化に向けた標準教材の完成と 普及基盤の整備
4	法学部 政治学科 逢坂 巖 教授	選挙リテラシー向上のための 世田谷選挙管理委員会との協業
5	経営学部 市場戦略学科 青木 茂樹 教授	Komazawa Used Collection (駒コレ) ~新たなサステナブル・ライフの提案~

令和8年度「駒大生社会連携プロジェクト」採択決定通知書交付式

6月11日（木）12時20分より、駒沢キャンパス中央講堂において、令和8年度「駒大生社会連携プロジェクト」採択決定通知書交付式が行われました。

交付式には、採択プロジェクトの主担当教員と学生合わせて44名、村松哲文学長、兼村栄哲副学長、松本英俊学術研究推進部長が臨席しました。各採択プロジェクトには、村松学長から採択決定通知書が手渡されるとともに、激励のメッセージが送られました。

5件の採択プロジェクトは、令和9年1月末日までの期間において活動し、活動終了後に報告書をまとめる予定です。また、同3月開催予定の活動報告会では、各プロジェクトの代表学生が活動成果を発表します。



▲全体撮影



▲村松 哲文 学長



▲兼村 栄哲 副学長



▲松田 健 教授主担当プロジェクト



▲杉西 優一 准教授主担当プロジェクト



▲村田 渉 講師主担当プロジェクト



▲逢坂 巖 教授主担当プロジェクト



▲青木 茂樹 教授主担当プロジェクト

- 今年度の駒大生社会連携プロジェクトについては、[令和8年度「駒大生社会連携プロジェクト」](#)をご覧ください。
- 駒澤大学の社会連携に関する最新情報は、[社会連携センターのホームページ](#)のほか、社会連携センターSNSでも発信中です。フォローよろしくお願いします！
[X \(@koma_collabo\)](#) [Instagram \(koma_collabo\)](#)